

# カトリック河原町教会だより

2014年6月

## ヨハネ23世とヨハネ・パウロ2世 聖人に



ヨハネ23世 (1881~1963年)    ヨハネ・パウロ2世 (1920~2005年)

「復活の主日」から1週間後、「神のいつくしみの主日」の4月27日に、2人の教皇、ヨハネ23世とヨハネ・パウロ2世の列聖式が執り行われました。教皇フランシスコは、聖ペトロ広場で捧げた荘厳ミサの中で、2人の教皇を聖人の列に加え、全教会の崇敬の対象にすると宣言されました。この列聖式には、世界各地から約80万人の参列者が集いました。

教皇フランシスコは説教の中で、ヨハネ23世とヨハネ・パウロ2世は、「キリストの傷を見つめ、それに触れる勇気を持った人、真理を告げる聖霊の力に満ちた人であり、2人の信仰は世界に神の優しさといつくしみを伝えた」と語られました。

(写真/バチカン放送局ウェブサイトより)

### 6月の祭日

主の昇天	1日
聖霊降臨の主日	8日
三位一体の主日	15日
キリストの聖体	22日
洗礼者聖ヨハネの誕生	24日
イエスのみ心	27日
聖ペトロ聖パウロ使徒	29日



## 先駆者 聖ヨハネ

花井 拓夫神父 / レジオ・マリエ講話より

洗礼者聖ヨハネは、ザカリアの子として生まれました。ザカリアは神殿に仕えている祭司であり、妻のエリサベトも信心深い人だったので、彼は宗教的環境の中で育ちました。生地アインカリムはユダの山里にあり、現在でもひなびた、周りに果樹園が広がる平穏な所です。洗礼者聖ヨハネは、何故あんなに厳しい人になったのか、長じてから、死海文書で有名なクムラン宗団に身を寄せていたのでは、とされています。

彼は、厳密に宗教的生活を規範とし、悔い改めの洗礼を受けることを宣べ伝え、らくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、いなごと野蜜を常食にしていたと表現されています。かつて聖地を旅した時、途中シナイ半島で昼食をとろうとしたら、付近の子供たちが砂漠から現れました。彼らは長い服を着ていて裾が破れ、日本では見たことがない

ような、洗濯したこともないだろうと思われるような格好でした。さぞかし臭いだろうと思ったら、乾燥しているからにおわないのです。

洗礼者聖ヨハネは、悔い改めの洗礼を受けていましたが、「メシアではないのか？」と聞かれても、いつも否定しています。そのように聞かれるということは、ヨハネがメシア的雰囲気の高さ、神と共にある人格を感じさせる人だったということです。首を切られて殺されますが、イエス様より半年先に生まれているということは、若い時に命を捧げているということです。ヨハネはあくまで先駆者として、自分はイエスの履物の紐を解く値打ちもない、身分が違う、とした謙虚な人でした。私たちはえてして、人を押しのけて前に出ようとしますが、あくまで先駆者として“しもべ”に徹したのが洗礼者聖ヨハネだったのです。

## 特集 部会紹介 第3回 施設管理部

今月の部会紹介は、教会の働き  
の礎とも言える施設管理部です。  
部長の栗山准さんに部会の紹介  
をしていただきました。

### ■ 部会の活動目的は？

施設管理部は、教会施設を快適  
で安全に利用できるよう、定期点  
検・整備清掃などを計画立案し、  
実施することを目的に掲げて活動  
しています。

### ■ 具体的な活動内容は？

具体的には、教会施設や備品の  
管理・保全のための、以下の4つ  
の活動を中心に行っています。

#### ① 教会内の施設等の管理を行う

- ・ 地下の小聖堂、香部屋、全会  
議室の空調機フィルターの管  
理・掃除
- ・ 中庭（門扉、柵など）の管理
- ・ 照明設備の維持管理
- ・ 非常扉の定期的管理
- ・ 避難路の表示点検
- ・ 地下各部屋の戸棚の管理
- ・ 財産目録の作成・管理

#### ② 各種備品の管理を行う

- ・ 机・椅子（聖堂、集會室、地下  
の各部屋レイアウト）管理
- ・ 什器備品、倉庫などの管理

#### ③ 教会内の清掃計画立案と実施

- ・ 教会美化デーの計画立案と実  
施
- ・ 地下トイレの清掃ボランティア  
の募集と指導

- ④ 教会行事の準備・装飾・片付け  
・ 主として、復活祭、降誕祭や、  
その他の特別な催しにおける  
会場の設営とそのサポート

### ■ 部会の現状は？

現在、部会登録者数は8名（内  
女性2名）です。人数は多くはあ  
りませんが「体力に自信のある人、  
前向きで行動力のある人たちの集  
まり」です。信徒の皆さんが、安  
心して集まれる快適な教会にす  
ることを願い、活動しています。

まさに教会の「縁の下の力持ち」  
と言えるでしょうか。



### ◆ 編集部員のレポート

「復活の主日」の朝早く、施  
設管理部のメンバーが聖堂前庭  
に集まり、黙々とパーティー会  
場の設営を始めました。平均年  
齢は低いとは言えませんが、さ  
っそうと身体を動かし、地下か  
ら重たい机や椅子を手際よく運  
び出すと、あっという間に前庭  
の会場設営が完成しました。そ  
して休む間もなく、応援を必要



とする他のコーナーに駆けつけて、  
見る見るうちに準備が整っていき  
ました。日頃から、地道に着実に  
活動しているこの部会もまた、メンバー募集中です。ご協力をよろ  
しくお願いします。(K)

### 修築特別献金 お礼

昨年5月よりお願いしておりま  
したエレベーター設置・会館配水  
管工事の修築特別献金は、目標額  
2,000万円を1年以内に達成する  
ことができました。皆様のご協力  
に感謝申し上げます。ありがとう  
ございました。

なお、今年も会館の空調工事等  
を行うなど、改修工事は続くこと  
が考えられます。今後ともよろしく  
お願いします。(河原町教会財務部)



会館6階 空調工事

### ■ 協議事項

◇夏の平和旬間行事について

「カトリック正義と平和協議会」のキャン  
ペーンである「地上の平和は憲法から」を  
とり上げる方向で検討、折衝する。

◇修築特別献金について

エレベーター修築特別献金は目標額に達  
した。現在、カトリック会館の空調工事  
が進んでいるが、今後も献金継続の必要  
があり、理解と協力を呼びかける。

### ■ その他

墓苑管理委員と方々の会の委員について  
新たに人選が必要のため、検討する。

### ■ 行事予定

四頁の行事予定欄に記載。

施設管理部 ①聖堂入口外側の扉の  
入れ替え工事が完了。②五月八日に  
外周の柵工事の打ち合わせを行う。③  
六月二十九日、教会美化デーの予定。  
広報部 教会初めて来られた方のため  
の案内板に、典礼部案内係の腕章(新た  
に購入済み)の写真を入れる。

中甸より高齢者の訪問を再開する。  
回答者から一名の受洗者があつた。五月  
中旬より高齢者の訪問を再開する。  
施設管理部 ①聖堂入口外側の扉の  
入れ替え工事が完了。②五月八日に  
外周の柵工事の打ち合わせを行う。③  
六月二十九日、教会美化デーの予定。  
広報部 教会初めて来られた方のため  
の案内板に、典礼部案内係の腕章(新た  
に購入済み)の写真を入れる。

テーマは「幕末以降の日本のカトリック  
教会史」。③エリの集い・東日本大震災復  
興支援と土曜学校支援のためのバザーを  
五月十一日に開催する。④信徒養成・  
待降節黙想会を十一月六日(土)十時か  
ら行う。⑤キリシタン研究会・四月二十  
九日に右近列福祈願行事として、小豆  
島巡礼を行い、三十二名が参加した。  
五月十一日十四時から、都の聖母奉賛  
ミサを將軍塚で行う。⑥ザビエル訪れ  
会・昨年の市民クリスマスへのアンケート  
回答者から一名の受洗者があつた。五月

もっと知りたい**典礼あれこれ****祭服のはなし**

祭服 (Vestments) とは、典礼が行われる時に、司式をする司祭、またその奉仕をする助祭が身につける特別な衣装のことです。

**【祭服の歴史】**

初期のキリスト教共同体には祭服はありませんでした。正式な祭服が作られ始めたのは5世紀ごろと言われています。

第二ヴァチカン公会議後の典礼刷新により、派手な装飾や不要なものは廃止され、簡素化されて現在のような祭服となりました。

**【祭服の種類】****アルバ (Alba)**

もともとローマ人が下衣として用いていた、白い布で作られた全身をすっぽり覆う長服のことです。Alba とは、ラテン語で「白い」という意味です。

**アミクトゥス (Amictus)**

アルバの下に、首回りと肩を覆うようにして着ける四角い布のことです。近年では、円形のアミクトゥス・ケープもあります。

**チングルム (Cingulum)**

アルバの長さを調節したり、形を整えるための腰帯のことです。修道士たちが、修道服を引き締める

ために用いていた繩に、その起源があります。

**カズラ (Casula)**

カズラとはラテン語で「小さな家」を意味します。ゆったりと体全体を覆う祭服です。「神の家」の中で、司式者を示すために用いられる、司教・司祭固有の服装です。

**ストラ (Stola)**

ストラは、司教と司祭に固有な地位を表す、細長い帯状のものです。Stola はギリシャ語で、十字架を意味する「スタウロス」という言葉から来ています。通常カズラの下に着けられています。助祭は斜めに着用します。

**【ストラとカズラの色】**

伝統的にカトリック教会では、白・赤・緑・紫の4色を中心に用いています。

白…神の栄光、勝利、復活、喜び、清らかさの象徴です。降誕節、

復活節、聖母や天使の祝日に、また洗礼、聖信式や結婚式などに用います。

**赤**…火と血を表し、受難の主日、聖霊降臨、聖金曜日、殉教者の祝日などに用います。

**緑**…新芽の色で、希望、堅実さ、忍耐を表し、祝祭日でない年間主日に用います。

**紫**…回心、節制、悲しみを表す色で、待降節、四旬節に用います。また死者の典礼にも用います。

**黒**…以前は、黒の祭服もありましたが、黒は窮極の色で復活の信仰を強調するため、ご葬儀は、白か紫色を用いるようになりました。

これらの色がいつ用いられるかについては、『ローマ・ミサ典礼書の総則』の中に規定 (346 条) があり、これに従って、毎日の祭服の色が決められています。



昨年、新調された4色の祭服

## 河原町教会五月評議会報告要約

開催日 二〇一四年五月四日(日)

## ■司祭団の報告

①祭壇奥の通路(兼避難路)が完成し、役立っている。祭壇後方の物置も整備された。②復活祭では、立ち席が出るほどの参列者が集い、感謝である。③ミサ前のゆるしの秘跡は、ミサ開始時間を考慮した調整の対策が必要。

## ■ブロック会議報告(四月十二日桃山教区)

①配付議事録通り。②次回は七月五日に河原町教会で開催予定。③合同ブロック会議(施設管理部と財務部)は河原町教会の担当で、開催を検討中である。

## ■復活祭に関する報告

①今年度は卵を千個準備したが不足したため、来年度は増やす予定。②復活祭の経費は約十四万二千円で、昨年より約三万円の支出減であった。

## ■部会報告

**典礼部** ①聖週間中の典礼は、侍者の奉仕可能人員が少なく苦慮したが、無事に遂行できた。②十時半主日ミサ前のゆるしの秘跡に関して、案内板作製と、時間調整の奉仕者について検討する。  
**財務部** ①維持献金未納者の対応方法は検討中である。②今後予想される修築工事の予算化と周期について、教区と連携調整を図り検討していきたい。

**教育部** ①土曜学校(四月二十六日から平常授業を開始した。二十七日の洗礼と初聖体は予定通り終了した。五月十七日の遠足は琵琶湖博物館の予定。六月二十二日の合同聖信式で中学一年生、十一名が受洗の予定。②中高生会(四月二十七日から平常授業を開始した。今学期の

## ◆ 2014年6月・7月の行事予定 ◆

(7月は予定です。変更場合があります)

行 事 予 定		
6 月	1 日	評議会 6月例会
	8 日	聖霊降臨の主日
	15 日	三位一体の主日
	22 日	大塚司教様・花井神父様霊名のお祝い 南部地区合同堅信式 14:00
	29 日	教会美化デー
7 月	6 日	評議会 7月例会

## 京都教区 新受洗者のミサ

2014年4月27日

復活節第2主日

神のいつくしみの主日

4月27日(日)午後2時より、京都教区の新受洗者が河原町教会聖堂に集い、「新受洗者のミサ」が捧げられました。

ミサの後、ヴィリオンホールで、スライドを見ながら大塚司教様の講話を聴き、親睦を深める和やかなひと時を持ちました。



司教講話



## 雨にも負けず、盛況でした

5月5日(祝)、教会前庭で近隣のパレット商店街主催の“のきさき市”が開催され、小雨の中、多くの人で賑わいました。地域に開かれた教会をめざす取り組みのひとつです。収益からいただいた献金は、東日本大震災復興支援金として送ります。



## 河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00 (英語 第2・4)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

## 信仰の学びのお知らせ

## ◇信仰入門講座◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00 花井 拓夫神父 (1F)

19:15 一場 修神父 (1F)

水曜日 10:00 村上 眞理雄神父 (1F)

19:00 花井 拓夫神父 (3F)

木曜日 15:00 花井 拓夫神父 (3F)

金曜日 19:15 村上 透磨神父 (1F)

※鶴山 進栄神父の個人講座をご希望の方は教会事務室にご相談ください。

## ◇信徒養成講座◇

(1F 集会室)

北村 善朗神父「秘跡を学ぶ」

6月5日(木) 14:00

7月31日(木) 14:00

9月18日(木) 14:00

テキスト『カトリック教会のカテキズム要約』

## ◇聖書通読会◇

(1F 集会室)

毎週金曜日 14:30~16:00

旧約聖書、新約聖書をグループで輪読しながら全巻を読む集いです。

## ◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

指導 鶴山 進栄神父

毎月第3火曜日 10:30

参加ご希望の方は、事前に教会事務室までお申し込みください。◆10時からのミサはどなたでも参加できます。

(8月はお休みです)